

第3次加須市人権施策実施計画に基づく各種施策の 令和5年度事業実施状況報告

加須市 総務部 人権・男女共同参画課

目 次

第3次加須市人権施策実施計画に基づく各種施策の令和5年度事業実施状況報告について	1
加須市人権施策推進基本方針の見直し等について	1
加須市人権施策推進基本方針の概要について	1
第3次加須市人権施策実施計画に基づく各種施策の令和5年度進捗状況について	2
第3次加須市人権施策実施計画進行管理調書（実施状況報告書）	
1 人権教育・人権啓発の推進	3
2 相談・支援の推進	22
3 市民や各種団体等と協働した人権尊重の地域づくり	38
4 その他	45

○第3次加須市人権施策実施計画に基づく各種施策の令和5年度事業実施状況報告について

本市では、「加須市人権施策推進基本方針」等の実効性を確保し、具体的な事業を総合的・計画的に推進していくため、「第3次加須市人権施策実施計画」に定める各事業の実施状況について、進行管理を行っています。この計画に定める各事業について、「目的」「概要」などをもとに各年度における取組内容を把握するとともに、「成果・目標指標」の達成状況により点検・評価を行い、加須市人権施策推進審議会にその実施状況の報告を行うことにより、着実な推進を目指しています。

今回は、令和5年度から開始となった「第3次加須市人権施策実施計画（令和5年度～令和9年度）」について、初年度となる令和5年度に関係各課において推進してきた具体的な施策84項目の実施状況を報告するものです。（「加須市人権施策推進基本方針」に基づく各種施策体系図 別紙）

○加須市人権施策推進基本方針の見直し等について

「加須市人権施策推進基本方針」等は、策定から約10年が経過し、この間の社会情勢の変化や人権関連法の施行等に的確に対応するため、令和5年2月に改訂を行いました。また、「第2次加須市人権施策実施計画（平成30～令和4年度）」が期間満了になったことから、その評価や課題及び社会情勢の変化や法改正等を踏まえ、次期5年間の計画を「第3次加須市人権施策実施計画（令和5～令和9年度）」と名称変更し、策定を行いました。

令和5年度からは、この計画に基づき各種施策を推進し、進行管理を行っています。

○加須市人権施策推進基本方針の概要について

「加須市人権施策推進基本方針」では、各種人権施策を推進するにあたっては、人権尊重の視点に立った市民との協働による市政全般の分野に共通する取組として、次の3つの視点から、事業を総合的に展開していきます。

- 1 人権教育・人権啓発の推進
- 2 相談・支援の推進
- 3 市民や各種団体等と協働した人権尊重の地域づくり

○第3次加須市人権施策実施計画に基づく各種施策の令和6年度進捗状況について

項 目	事業・取組数	令和5年度実施状況に対する評価数(%)※			
		目標を達成	概ね達成	やや遅れている	大幅に遅れている
1 人権教育・人権啓発の推進	30	21 (70.0%)	3 (10.0%)	6 (20.0%)	0 (0.0%)
2 相談・支援の推進	39	27 (69.2%)	7 (17.9%)	4 (10.3%)	1 (2.6%)
3 市民や各種団体等と企業等と協働した人権尊重の地域づくり	11	6 (54.5%)	3 (27.3%)	2 (18.2%)	0 (0.0%)
4 その他	4	2 (50.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)
合 計	84	56 (66.7%)	14 (16.7%)	13 (15.5%)	1 (1.1%)

※ 令和5年度 評価基準

目標を達成	…	5年度の実績値が目標値の100%以上に達し、当該年度の目標を達成した
概ね達成	…	5年度の実績値が目標値の80%以上に達した
やや遅れている	…	5年度の実績値が目標値の80%未満となった
大幅に遅れている	…	5年度の実績値が目標値の50%未満となった

「第3次加須市人権施策実施計画（計画期間：令和5年度～令和9年度）」の初年度となる令和5年度における各事業・取組については、当該年度の目標を達成した事業・取組が56件（66.7%）、概ね順調の事業・取組（目標値の80%以上）が14件（16.7%）、やや遅れている事業・取組（目標値の50%以上80%未満）が13件（15.5%）と、大幅に遅れている事業が1件（1.1%）となり、概ね目標どおり事業・取組を実施できました。

1 人権教育・啓発の推進

人権教育の推進

(1) 学校等での取組

【評価】は5段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手)

No	事業・取組名 事業概要	評価 評価理由	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等	
1	【事業・取組名】 学校人権教育の推進 【概要】 ○学校人権教育推進体制の充実 ○人権教育に係る全体計画と年間指導計画の作成 ○各学校等の課題に応じた学校人権教育の教育内容及び指導法の改善 【担当課】 学校教育課	1・ 目標を達成	指標(単位)	人権教育に係る全体計画及び年間指導計画の作成率 (%)							・各小・中学校が作成する全体計画や年間指導計画の見直しを呼びかけ、各種の人権課題に対する位置づけがより明確になるようにする。 ・教員の指導力向上を図る研修等を充実させ、児童・生徒の知的理解や人権感覚を高めていく。 ・若手の教員の人権教育への意識を高めることをねらいとして、8月の初任者研修において、同和問題を中心とした人権教育の学びの場を設定している。(令和3年度より実施)
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市立全小・中学校が作成した人権教育に係る全体計画及び年間指導計画を確認し、その計画に基づき、全教育活動において、各学校の特色を生かした人権教育を展開したため。								
1	【事業・取組名】 学校人権教育の推進 【概要】 ○学校人権教育推進体制の充実 ○人権教育に係る全体計画と年間指導計画の作成 ○各学校等の課題に応じた学校人権教育の教育内容及び指導法の改善 【担当課】 こども保育課	1・ 目標を達成	指標(単位)	人権教育に係る全体計画及び年間指導計画の作成率 (%)							・幼児にとって一番の人的環境である教員の関わりは、大きな影響を与えるため、さらに教員自身の人権感覚を磨き、幼児にとってのよきモデルとなれるよう努める。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市内各幼稚園で、幼児たちが様々な体験を通して思いやりの気持ちを育むことができるような教育活動や、人権教育に係る全体計画及び年間指導計画を確認したため。指導計画を作成することで、教員自身が意識しながら指導を行うことができた。								

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
2	【事業・取組名】 管理職等人権教育研修会 【概要】 ○教育委員会及び学校等の管理職等を対象とする学校人権教育研修会の開催 【担当課】 学校教育課	1・目標を達成	指標(単位)	年間開催回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	1	1	1	1	1	1	
			実績	1	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・外部講師に招き、部落差別解消推進法の趣旨や部落差別を解消するための取組等について、情報提供を含め、市立各小・中学教頭及び幼稚園副園長等に向けて御講義いただいた。							
3	【事業・取組名】 北埼玉地区人権教育研究集会 【概要】 ○北埼玉地区内の公立学校等の教職員、児童生徒、保護者、関係団体職員等を対象とする研修会の開催 【担当課】 学校教育課	1・目標を達成	指標(単位)	各校からの参加率 (%)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	100	
			実績	100	100					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・同和問題をはじめとする人権教育を積極的に推進するため、人権教育・同和問題を推進する。学校等教職員を対象として、人権意識の高揚を図り、人権問題・同和問題の正しい理解と認識を深めた。							
4	【事業・取組名】 学校人権教育指導資料の作成 【概要】 ○人権教育のねらいや視点、各教科等の特質を踏まえ、学校人権教育の実践事例として学校人権教育指導資料を作成し、市立各小・中学校に配布 【担当課】 学校教育課	1・目標を達成	指標(単位)	学級への配布率 (%)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	100	
			実績	100	100					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・学校人権教育指導資料第50集を作成し、各小・中学校に学級数分を配布することができたため。また、県の人権教育課等、関係諸機関にも送付し、加須市としての取組を発信することができたため。							
・今後も研修会の実施を継続し、管理職の意識向上から、学校全体の意識向上につなげていく。										
・今後も継続して実施するにあたり、開催の方法を羽生市・行田市と連携を図りながら進めていく。 ・分科会の内容を工夫し、参加者がより主体的に研修できるようにしていく。										
・今後も継続して発行を行うにあたり、各種の人権課題や小・中学校の学年及び教科のバランスを踏まえて、内容の充実を図っていく。 ・人権教育の推進において、研修や訪問の機会に、本指導資料を有効に活用していく。										

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
5	【事業・取組名】 人権教育現地研修会 【概要】 ○小・中学校の人権教育主任等を対象とする 現地研修会の実施 【担当課】 学校教育課	1・ 目標を達成	指標(単位)	年間開催回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	1	1	1	1	1	1	
			実績	1	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・学校人権教育の着実な推進と人権教育担当教員の指導力の向上を目指して、現 地研修会を開催することができた。							
6	【事業・取組名】 学校人権教育計画訪問の計画と実施 【概要】 ○学校人権教育担当指導主事及び人権教育 指導員による、市立小・中学校や幼稚園の 訪問校の人権教育に関する授業実践等につ いての指導 【担当課】 学校教育課	1・ 目標を達成	指標(単位)	訪問指導回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	市立小・中 学校8校、 幼稚園2園 へ各1回の 訪問指導	市立小・中 学校8校、 幼稚園3園 へ各1回の 訪問指導	市立小・中 学校7校、 幼稚園1園 へ各1回の 訪問指導	市立小・中 学校8校、 幼稚園2園 へ各1回の 訪問指導	市立小・中 学校10校、 幼稚園2園 へ各1回の 訪問指導	市立小・中 学校8校、 幼稚園2園 へ各1回の 訪問指導	
			実績	市立小・中 学校7校、 幼稚園2園 へ各1回の 訪問指導	市立小・中 学校8校、 幼稚園3園 へ各1回の 訪問指導					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市立各小・中学校8校（小学校7校、中学校1校）及び幼稚園3園の計画訪問 を実施し、各校・園における人権教育に関する取組を確認し、指導・助言をする ことができた。							
・今後も継続していくにあたり、研修会の内容や開催方法を考慮しながら進めていく。										
・今後も、人権教育の視点に 立った授業実践をもとに、研 修がより充実するように支援 に努めていく。 ・知的理解の深化と人権感覚 の育成の両輪で人権教育を進 めることの大切さを継続して 伝えていく。 ・令和5年度の内容について も、同和教育に関する研修と し、指導主事から全職員に対 して講義等を行う。令和3年 度から、初任者研修の中に同 和教育を学ぶ場を設定し、若 手職員への人権感覚の育成を 継続的に行っているため、今 後も継続していく。										

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
7	【事業・取組名】 教育研究委嘱 【概要】 ○幼稚園・小中学校に対し、「人権教育」の研究を計画的に委嘱し、全校を挙げて人権教育を推進する機会を設定 【担当課】 学校教育課	1・ 目標を達成	指標(単位)	研究委嘱校数 (校)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	1	1	1	1	1	1	
			実績	1	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・加須北中学校に「人権教育」の研究を委嘱した。(委嘱期間：令和5年度～令和6年度) ・授業や学校行事のみならず、全教育活動の中で人権教育を推進している。							
・今後も、市の研究委嘱との連携を図り、人権教育の研究委嘱を進め、加須市の人権教育の普及や啓発に努めていく。										

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
8	【事業・取組名】 研究大会・研究集会等への派遣 【概要】 ○人権教育の推進に係る研究大会への教職員派遣 【担当課】 学校教育課	1・目標を達成	指標(単位)	各種研究大会への教職員の参加人数 (名)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	①埼玉県人権教育研究集会参加者：31 ②埼玉人権フォーラム参加者：3 ③全国人権・同和教育研究大会参加者：1	①埼玉県人権教育研究集会参加者：31 ②埼玉人権フォーラム参加者：4 ③全国人権・同和教育研究大会参加者：1	①埼玉県人権教育研究集会参加者：31 ②埼玉人権フォーラム参加者：4 ③全国人権・同和教育研究大会参加者：1	①埼玉県人権教育研究集会参加者：31 ②埼玉人権フォーラム参加者：4 ③全国人権・同和教育研究大会参加者：1	①埼玉県人権教育研究集会参加者：31 ②埼玉人権フォーラム参加者：4 ③全国人権・同和教育研究大会参加者：1	①埼玉県人権教育研究集会参加者：31 ②埼玉人権フォーラム参加者：4 ③全国人権・同和教育研究大会参加者：1	
			実績	①埼玉県人権教育研究集会参加者：3 ②埼玉人権フォーラム参加者：1 ③全国人権・同和教育研究大会参加者：1	①埼玉県人権教育研究集会参加者：31 ②埼玉人権フォーラム参加者：4 ③全国人権・同和教育研究大会参加者：1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 人権教育主任及び人権教育担当の資質の向上を図ることを目的に、人権教育の推進に係る研究大会への教職員派遣を行った。							
・今後も多くの教職員が参加できるように、周知していく。										

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等	
9	【事業・取組名】 人権保育の推進 【概要】 ○人権保育推進委員会との協働による啓発事業の実施 ・保育所職員の研修会の開催 ・保護者の研修会の開催 ○啓発資料の紹介、提供 【担当課】 こども保育課	1・ 目標を達成	指標(単位)	研修会の参加人数 啓発物の配布者数 (名)						・今後も多くの保護者の参加が得られるよう研修内容や周知方法等について検討していく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	140 500	140 510	140 520	140 530	140 540	140 550	
			実績	177 624	143 577					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・研修会については、人権保育推進保育士による研修会のほか、駒西保育所で埼玉県保育所視察交流会を実施したため、目標値を大幅に上回った。 ・啓発物の配布については、「人権保育リーフレット」を作成し、各保育所(園)において、目標値以上の保育士・保護者に配布し、啓発を行うことができたため。							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
10	【事業・取組名】 いじめの防止等のための取組の実施 【概要】 ○いじめの防止等のための取組を実施 【担当課】 学校教育課	1・目標を達成	指標(単位)	いじめ防止のための取組の実施 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	・いじめ撲滅期間の取組として、「SOSの出し方に関する教育」を行った。 ・今後もいじめのアンケートを定期的に実施し、いじめの早期発見と早期解決に向けて取り組んでいく。
			目標	いじめアンケート調査の実施(年間3回) いじめ撲滅期間の実施(年間3回)	いじめアンケート調査の実施(年間3回) いじめ撲滅期間の実施(年間3回)	いじめアンケート調査の実施(年間3回) いじめ撲滅期間の実施(年間3回)	いじめアンケート調査の実施(年間3回) いじめ撲滅期間の実施(年間3回)	いじめアンケート調査の実施(年間3回) いじめ撲滅期間の実施(年間3回)	いじめアンケート調査の実施(年間3回) いじめ撲滅期間の実施(年間3回)	
			実績	いじめアンケート調査の実施(年間3回) いじめ撲滅期間の実施(年間3回)	いじめアンケート調査の実施(年間3回) いじめ撲滅期間の実施(年間3回)					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各校において、市が定めるいじめ撲滅期間に取り組んだ。また、年3回のいじめアンケートを実施し、いじめの早期発見と迅速な対応をとることができた。							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
10	【事業・取組名】 いじめの防止等のための取組の実施 【概要】 〇いじめの防止等のための取組を実施 【担当課】 すくすく子育て相談室	3・ やや遅 れてい る	指標(単位)	いじめ問題対策連絡協議会開催回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2	2	1	1	1	2	
			実績	0	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止により、令和2年度から令和4年度まで中止しており、3年ぶりの開催となった。 ・いじめの防止等に関係する機関及び団体の連携の推進に関し必要な事項を協議し、当該機関及び団体相互の連絡調整を図ることができたが、年1回の開催であり、目標値を下回った。							
10	【事業・取組名】 いじめの防止等のための取組の実施 【概要】 〇いじめの防止等のための取組を実施 【担当課】 人権・男女共同参画課	3・ やや遅 れてい る	指標(単位)	いじめ問題再調査委員会への情報提供回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2	2	1	1	1	2	
			実績	0	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止により、令和2年度から令和4年度まで中止していた「加須市いじめ問題対策連絡協議会」が3年ぶりの開催となったが、年1回の開催であり、目標値を下回ったため。							
・令和5年度は年1回の開催であったが、目的としている連携の推進や連絡調整を図ることができた。そのため、今後の計画を年1回とし、会議の生産性を高めることを目標とする。										
・今後も、加須市いじめ問題再調査委員会委員に対し、加須市いじめ問題対策連絡協議会の資料等による加須市のいじめ問題に関する情報提供を行い、再調査委員会が開催された場合の審議に資するよう努めていく。										

(2) 家庭での取組

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由	事業の改善点・ 今後の取組内容等																												
1	【事業・取組名】 人権問題講演会 【概要】 ○各種人権問題についての講演会を開催 【担当課】 生涯学習課	1・目標を達成	<table><tr><th>指標(単位)</th><th colspan="6">人権問題講演会開催回数 (回)</th></tr><tr><th>年度</th><th>4年度</th><th>5年度 (当該年)</th><th>6年度</th><th>7年度</th><th>8年度</th><th>9年度 (目標年)</th></tr><tr><td>目標</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>実績</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・加須市人権問題講演会（参加者760名） 講師：笠井信輔（フリーアナウンサー）演題：「子育て、そして…がん アナウンサーババ奮闘記」 ・アナウンサーとしての体験、そして、がんが判明してから復帰までの体験が参加者の興味を引く内容であった。終了後のアンケート調査でも高い評価を得ることができた。	指標(単位)	人権問題講演会開催回数 (回)						年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	目標	1	1	1	1	1	1	実績	1	1					・今後も人権問題に対して、身近に問題意識をもってもらえるよう、内容や講師を選定する。
指標(単位)	人権問題講演会開催回数 (回)																															
年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)																										
目標	1	1	1	1	1	1																										
実績	1	1																														
2	【事業・取組名】 人権問題地域別研修会 【概要】 ○各種人権問題についての講演会を各地域単位で開催 【担当課】 生涯学習課	1・目標を達成	<table><tr><th>指標(単位)</th><th colspan="6">人権問題地域別研修会開催地域数 (回)</th></tr><tr><th>年度</th><th>4年度</th><th>5年度 (当該年)</th><th>6年度</th><th>7年度</th><th>8年度</th><th>9年度 (目標年)</th></tr><tr><td>目標</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>実績</td><td>2</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市内3地域において、人権問題地域別研修会を開催 騎西地域（参加者12名）講師：入船亭扇蔵（落語家） 北川辺地域（参加者51名）講師：又野亜希子（加須市観光大使） 大利根地域（参加者45名）講師：山本志都（弁護士） ・広く市民に対して人権意識の高揚と人権問題への正しい理解を深める学習機会を提供できた。	指標(単位)	人権問題地域別研修会開催地域数 (回)						年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	目標	3	3	3	3	3	3	実績	2	3					・今後も人権問題に対して、身近な課題として問題意識をもってもらえるよう、テーマや講師を選定し、参加者の増加を図り、人権への理解を深めていく。
指標(単位)	人権問題地域別研修会開催地域数 (回)																															
年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)																										
目標	3	3	3	3	3	3																										
実績	2	3																														

(3) 地域での取組

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
1	【事業・取組名】 人権問題指導者研修会 【概要】 ○同和問題をはじめとした様々な人権問題について、それぞれのテーマ別に講師を選定し、各種団体役員、市役所職員及び市内中小企業等を対象に連続講座として実施 【担当課】 生涯学習課	1・ 目標を達成	指標(単位)	人権問題指導者研修会開催回数 (回)						・今後も人権問題について指導者となる人材の育成に取り組んでいく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	5	5	5	5	5	5	
			実績	5	5					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・女性、子ども、高齢者、障がいのある人、同和問題、外国人、様々な人権問題から5つの課題を選定（同和問題については必須）し、研修会を開催 ○受講者（延べ845名） ○研修会のテーマ 第1回…子どもの人権 第2回…性的少数者の人権 第3回…同和問題 第4回…高齢者の人権 第5回…外国人の人権 ・広く市民に対して、人権意識の高揚と人権問題への正しい理解を深める学習機会を提供できた。							
2	【事業・取組名】 コミュニティセンター人権教育講座 【概要】 ○コミュニティセンターの自主事業である「一般講座」や「高齢者学級」において人権教育講座を実施 【担当課】 生涯学習課	1・ 目標を達成	指標(単位)	人権教育講座開催館数 (館)						・今後も人権問題についての講座を実施し、受講者到人権啓発を図っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	10	10	10	10	10	10	
			実績	10	10					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・全10か所のコミュニティセンターにおいて、高齢者学級や家庭教育学級を対象とした人権教育の実施 ○受講者（225名） ・全10館において実施することができ、受講者に対して人権問題の啓発を行うことができた。							

(4) 企業等での取組

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
1	【事業・取組名】 企業内人権問題指導者研修会 【概要】 ○人権問題指導者研修会との共催による開催 【担当課】 産業振興課	3・やや遅れている	指標(単位)	研修会への参加企業数 (社)						・研修会への参加を増やすため、生涯学習課、人権・男女共同参画課と連携を図り、企業向けの研修内容や、研修の周知方法について検討する。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	102	100	100	100	100	100	
			実績	52	64					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市内企業の経営者、労務担当者及び職場のリーダー等を対象に人権問題指導者研修会を開催し、様々な人権問題に対する理解と認識を深めることができた。 ・令和5年度から周知方法を変更し、加須市商工会員約2,300社に対して開催通知を送付することで、令和4年度より参加企業数が増やすことができたが、目標値は未達成であったため、左記の評価とした。							
2	【事業・取組名】 ワーク・ライフ・バランス事業 【概要】 ○男女共同参画推進事業所表彰の実施 ○出前講座等による周知 【担当課】 人権・男女共同参画課	3・やや遅れている	指標(単位)	男女共同参画推進事業所表彰の表彰事業所数 (事業所)						・男女共同参画推進事業所表彰について周知を図っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	4	4	4	4	4	4	
			実績	2	2					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・男女共同参画推進事業所表彰の実施 ・パネル展示による啓発の実施 ・広報紙、出前講座等による周知の実施 広報紙、ホームページ、市内企業へのチラシ配布等で募集したが、2事業所の表彰となり、目標値に達しなかったため。							

(5) 行政の取組

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等	
1	【事業・取組名】 市職員人権問題研修会 【概要】 ○人権問題全般に関する研修会を開催 ・全職員（再任用及び会計年度任用職員を含む）を対象 【担当課】 職員課	2・概ね達成	指標(単位)	研修受講者数 (人)							・令和7年1月29日・30日（両日とも午前・午後の2回に分けて実施）に、全職員を対象に、職員人権問題研修を実施する予定である。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	500	500	500	500	500	500		
			実績	471	473						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和6年1月24日・25日（両日とも午前・午後の2回に分けて実施）に、全職員を対象に、職員人権問題研修を実施した。目標値の8割を超える研修受講者数であった。								
2	【事業・取組名】 研究大会・研究集会等への参加 【概要】 ○人権・同和教育・啓発の推進に係る研究大会等への職員参加 【担当課】 人権・男女共同参画課	2・概ね達成	指標(単位)	— (一)							・引き続き、人権研修会等に参加し、同和問題をはじめとする様々な人権問題について理解と認識を深め、職員の資質の向上に努める。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	—	—	—	—	—	—		
			実績	—	—						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・埼玉人権フォーラム等へ参加し、職員の知的理解と人権感覚の向上を図った。 ・各種講座や報告会に参加し、職員の人権に対する理解や資質の向上を図ることができた。								
2	【事業・取組名】 研究大会・研究集会等への参加 【概要】 ○人権・同和教育・啓発の推進に係る研究大会等への職員参加 【担当課】 生涯学習課	1・目標を達成	指標(単位)	— (一)							・今後も、人権教育に必要な各種講座等に積極的に参加して、人権問題に対しての理解を深めていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	—	—	—	—	—	—		
			実績	—	—						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・東部地区人権教育実践報告会、人権担当者基礎講座等の人権教育を進めるにあたり、必要な講座や研究大会へ参加 ・各種講座や報告会に参加し、職員の人権に対する理解や資質の向上を図ることができた。								

人権啓発の推進

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等	
1	【事業・取組名】 啓発用品の作成・配布 【概要】 ○啓発用品の作成・配布 ・作成した啓発用品、リーフレット等を研 修会、講演等で配布 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・ 目標を 達成	指標(単位)	啓発物配布割合 (%)							・今後も啓発用品の内容及び 配布の方法について、より高 い啓発効果が得られるものと なるよう検討していく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・人権啓発ミニチラシ入りの市内就労継続支援作業所製作小物(600個)を作 成し、人権フェスティバルや研修会、人権啓発展など、様々な機会を捉えて配布 した。 ・人権標語・人権ポスターの入賞作品を掲載した啓発リーフレットを作成し、 ホームページに掲載するとともに、市内公共施設等に配架した。								
1	【事業・取組名】 啓発用品の作成・配布 【概要】 ○啓発用品の作成・配布 ・作成した啓発用品、リーフレット等を研 修会、講演等で配布 【担当課】 生涯学習課	1・ 目標を 達成	指標(単位)	啓発物配布割合 (%)							・引き続き啓発用品を作成 し、研修会等で配布すること により、人権問題に対して意 識するきっかけ作りを進めて いく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・生涯学習課で主催する研修会や講演会で啓発用品を配布 ・研修会等において、啓発用品(クリアホルダー・ポケットティッシュ)の配布 を行い、参加者に対して人権問題について理解を深めるきっかけを作ることがで きた。								
1	【事業・取組名】 啓発用品の作成・配布 【概要】 ○啓発用品の作成・配布 ・作成した啓発用品、リーフレット等を研 修会、講演等で配布 【担当課】 産業振興課	1・ 目標を 達成	指標(単位)	啓発物配布割合 (%)							・引き続き、標語入り蛍光ペ ンを作成し、参加者へ配布す る。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・「令和5年度 加須市人権に関する標語入賞作品」における最優秀賞、を印刷 した蛍光ペンを作成し、企業枠で参加いただいた出席者へ、受付にて蛍光ペンを 漏れなく配布した。								

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
2	【事業・取組名】 人権標語等の募集・啓発活動の実施 【概要】 ○標語等の募集 ・標語 ・ポスター ・作文 ○人権文集等の作成・配布 ○人権フェスティバルや人権啓発展で展示 【担当課】 生涯学習課	1・ 目標を達成	指標(単位)	人権に関する標語等の実施校数 (校)						・市内の各課から、同様の作文やポスター等の作成依頼がある場合、学校、児童、生徒の負担を減らすために、他のコンクール等に出品している作品でも入賞作品でなければ提出してよいこととする。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	小学校22 中学校8	小学校22 中学校8	小学校22 中学校8	小学校22 中学校8	小学校22 中学校8	小学校22 中学校8	
			実績	小学校22 中学校8	小学校22 中学校8					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市内全小・中学校の児童生徒から、人権に関する標語、ポスター・作文を募集 ・応募作品を掲載した文集、チラシ及びポスターを作成し、市内小・中学校及び公共施設等に掲示を依頼 ・応募作品を人権啓発展で展示 ・人権に関する標語、ポスター、作文を募集し、人権について考えるきっかけを作り、児童・生徒の人権意識の高揚を図ることができた。							
2	【事業・取組名】 人権標語等の募集・啓発活動の実施 【概要】 ○標語等の募集 ・標語 ・ポスター ・作文 ○人権文集等の作成・配布 ○人権フェスティバルや人権啓発展で展示 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・ 目標を達成	指標(単位)	人権に関する標語等の展示回数 (回)						・引き続き、教育委員会、学校等と連携し、事業を実施していくとともに、人権学習及び人権啓発の機会として活用していく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2	6	6	6	6	6	
			実績	5	6					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・人権に関する標語やポスターについて、人権フェスティバルや人権啓発展において展示し、効果的な啓発活動を推進した。 ・人権標語については、人権フェスティバル(1回)及び人権啓発展(5会場)において、展示した。							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
3	【事業・取組名】 市広報・ホームページ等での啓発 【概要】 ○「広報かぞ」の活用 ・人権Q&A ・児童生徒から募集した人権に関する標語 やポスター等の紹介 ・研修会、講演会等イベントの開催案内 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・ 目標を達成	指標(単位)	広報紙・ホームページ等への掲載回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	15	15	15	15	15	15	
			実績	20	19					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各種人権課題や相談案内、人権啓発イベント等について、市民の生活に即したタイムリーな内容を広報紙やホームページ等に掲載し、広く人権意識の高揚を図り、人権啓発活動を行った。 「子どもの人権110番」「ヒューマンフェスタオンライン」「LGBTQ県民講座」「北埼玉地区人権フェスティバル」「女性の人権ホットライン」「人権啓発展」 ・毎月「人権コラム」として、各種人権課題や相談案内、人権関係イベント等を掲載した。(年12回) ・広報紙7月号において、性の多様性についての特集記事を掲載。							
3	【事業・取組名】 市広報・ホームページ等での啓発 【概要】 ○「広報かぞ」の活用 ・人権Q&A ・児童生徒から募集した人権に関する標語 やポスター等の紹介 ・研修会、講演会等イベントの開催案内 【担当課】 生涯学習課	1・ 目標を達成	指標(単位)	広報紙への掲載回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	12	12	12	12	12	12	
			実績	12	12					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・広報紙への人権啓発に関する記事の掲載(人権コラム、人権標語・人権ポスターの掲載) ・人権に関しての研修会及び講座について、開催案内の掲載 ・年度計画を基に、計画的に人権啓発関係の記事を掲載し、市民に対して周知することができた。							
・今後においても広報紙やホームページを活用し、広く市民の人権意識の高揚に資する内容を掲載していく。										
・年度計画を適宜見直しながら、効果的な人権啓発を行う。また、タイムリーな人権に関する記事があれば、随時掲載していく。										

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
4	【事業・取組名】 啓発用視聴覚教材の整備 【概要】 ○人権啓発DVDの購入 ○人権啓発用視聴覚教材・機器の貸出 【担当課】 生涯学習課	2・概ね達成	指標(単位)	人権啓発用視聴覚教材の貸出回数 (回)						・利用者に理解しやすい内容であるものとし、時代背景に合致した視聴覚教材の購入を進めていく。 ・今後も啓発教材所有一覧表をホームページに掲載し、広く周知を図り、利用者の拡大に努める。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	90	100	100	110	110	120	
			実績	85	93					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・幼児用、小学生用、中学生及び一般用の人権DVDを購入 ・購入したDVDを含めた啓発教材所有一覧表を小・中学校やコミュニティセンター等の市内公共施設に配置とホームページに掲載 ・視聴覚教材の貸し出しを行い、利用者の人権意識の高揚や人権学習の支援を行うことができた。							
5	【事業・取組名】 人権擁護委員啓発活動の支援 【概要】 ○市民まつり等での啓発資料の配布 ・リーフレット ・啓発用うちわ、ポケットティッシュ等 【担当課】 人権・男女共同参画課	3・やや遅れている	指標(単位)	実施地域数 (地域)						・今後も様々な機会を通じ、人権擁護委員と連携を図りながら、全地域において啓発活動を行っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	全地域 実施	全地域 実施	全地域 実施	全地域 実施	全地域 実施	全地域 実施	
			実績	全地域 実施	3地域 実施					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市民まつり等において、人権擁護委員により啓発資料(人権啓発・合同相談リーフレット、エコバック等)の配布を行い、市民の人権問題に対する正しい理解と認識を促した。 ・加須地域 市民祭：10月15日(日)雨天中止 ・騎西地域 夏祭り：7月22日(土)実施 ・騎西地域 銀杏祭：11月5日(日)実施 ・北川辺地域 北川辺ふるさと秋まつり：10月29日(日)実施 ・大利根地域 童謡のふる里おとね市民まつり：11月12日(日)実施							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
6	【事業・取組名】 人権に関する意識調査 【概要】 ○市民意識調査の実施 ○調査結果の取りまとめと周知 ○研修会や啓発活動での活用 【担当課】 人権・男女共同参画課	3・やや遅れている	指標(単位)	研修会等における活用回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	13	13	13	13	13	13	
			実績	9	9					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・「人権に関する意識調査報告書概要版」を人権問題指導者研修会、人権問題講演会、人権問題地域別研修会等で活用し、市民意識の現状を周知したが、目標値まで届かなかったため。 ・市ホームページや職員人権問題研修会、人権問題指導者研修会、人権フェスティバルにおいて周知や啓発に活用したとともに、意識調査の結果から見えた人権課題について人権啓発展での啓発を行った。							
7	【事業・取組名】 人権啓発展の開催 【概要】 ○児童生徒の人権に関する標語、ポスターの展示 ○人権啓発パネルの展示 ○人権啓発リーフレットや人権啓発品の配布 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・目標を達成	指標(単位)	人権啓発展の開催施設数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	3	5	5	5	5	5	
			実績	5	5					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・人権週間(12/4～12/10)に合わせ、市内5ヶ所(本庁舎、各総合支所、田ヶ谷総合センター)で人権啓発展を開催し、人権啓発に資することができた。 ・開催期間は12月1日(金)～12月25日(月)							
8	【事業・取組名】 北埼玉地区人権フェスティバル 【概要】 ○北埼玉地区人権フェスティバルの開催：北埼玉地区3市(加須市、羽生市、行田市)の広域輪番制での開催 ・広域での開催 ・実行委員会設置 ・関係機関・団体との連携 ・集会所・隣保館事業の活動発表 ・啓発資料の展示等 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・目標を達成	指標(単位)	来場者数 (人)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	1,500	500	700	700	500	700	
			実績	500	550					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・10月21日に「第20回北埼玉地区人権フェスティバル」を開催し、北埼玉地域住民の人権意識、人権感覚の高揚に資することができた。 会場：行田市教育文化センター「みらい」							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
9	【事業・取組名】 集会所事業の推進 【概要】 ○施設の維持管理 ○集会所運営委員会の開催 ○集会所事業の実施 ・小中学生学級 ・成人学級 【担当課】 生涯学習課	1・ 目標を達成	指標(単位)	集会所運営委員会開催回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	各集会所に おいて1	各集会所に おいて1	各集会所に おいて1	各集会所に おいて1	各集会所に おいて1	各集会所に おいて1	
			実績	各集会所に おいて1	各集会所に おいて1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・集会所の保守、修繕等の維持管理 ・集会所の事業の企画運営のための運営委員会等を開催 ・集会所事業の実施（小・中学生学級、成人学級等の開催） ・各集会所において集会所運営委員会を開催し、次年度の集会所事業や活用方法 について協議を図ることができた。							
10	【事業・取組名】 田ヶ谷総合センター事業の推進 【概要】 ○施設の維持管理 ○学級・講座の開催及び施設の貸出 ○教養文化講座の開催 ・人権啓発の実施 ・図書室の充実 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・ 目標を達成	指標(単位)	館利用者数 (人)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	14,900	9,000	10,000	11,500	13,000	14,500	
			実績	6767	9260					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和2年度から令和4年度までの新型コロナウイルス禍において、利用制限や教 養文化講座の中止が続き、恒常的な施設利用者が減少したが、新しい生活様式に 基づく安心・安全に配慮した施設運営を行い、教養文化講座等の開催を支援した ことで、施設利用者が増加したため。							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
11	【事業・取組名】 国際交流推進事業 【概要】 ○ワンナイトステイ事業の実施(6.3月末登録家庭件数3件、斡旋件数6件) ○多言語による情報提供【各課対応】：延べ数84件、【例】HP(11か国)、ごみの出し方・分け方(10か国)、ごみカレンダー(4か国)、ハザードマップ(6か国)、子育てガイドブック(9か国)等 【担当課】 総務課	1・目標を達成	指標(単位)	多言語による情報提供資料数 (件)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	60	61	62	63	64	65	
			実績	53	84					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 多言語情報配信ツールの活用により、広報かぞやごみの分け方出し方のほか、給食だより、子育てガイドブック等、市の様々な情報を10言語で閲覧できるようになったことから、多言語による情報提供資料数が増加し、目標を達成することができた。							
12	【事業・取組名】 ワーク・ライフ・バランス事業(再掲) 【概要】 ○男女共同参画推進事業所表彰の実施 ○出前講座等による周知 【担当課】 人権・男女共同参画課	3・やや遅れている	指標(単位)	男女共同参画推進事業所表彰の表彰事業所数 (事業所)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	4	4	4	4	4	4	
			実績	2	2					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・男女共同参画推進事業所表彰の実施 ・パネル展示による啓発の実施 ・広報紙、出前講座等による周知の実施 広報紙、ホームページ、市内企業へのチラシ配布等で募集したが、2事業所の表彰となり、目標値に達しなかったため。							

2 相談・支援の推進

(1) 国・県・他市町村等との相談機関相互の連携強化

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等	
1	【事業・取組名】 人権擁護委員協議会支援 【概要】 ○人権擁護委員協議会加須部会の活動支援 ○久喜人権啓発活動ネットワーク協議会への参加 【担当課】 人権・男女共同参画課	2・概ね達成	指標(単位)	人権擁護委員協議会加須部会の事業支援回数 (回)							・人権啓発や人権相談業務の充実及び円滑な推進には、人権擁護委員及び人権擁護委員協議会との連携が不可欠であるため、今後も適切な活動支援及び連携を図っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	7	7	7	7	7	7		
			実績	6	6						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各地域市民祭りでの啓発活動や、学校と連携した取り組みなどの支援を行い、広く人権啓発や人権・男女共同参画課相談業務の推進を図ることができたため。 ・各地域市民祭り：実施数4 ・各学校と連携した人権教室：実施数2								
2	【事業・取組名】 DV防止機関との連携強化 【概要】 ○関連機関との連携を強化する ○DV被害者ケース会議の実施 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・目標を達成	指標(単位)	DVネットワーク会議の実施回数 (回)							・今後もDVネットワーク会議を継続的に開催し、DV被害者の状況に応じた支援等に対応できるよう、関係機関との連携を図っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	2	2	2	2	2	2		
			実績	2	2						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 DVネットワーク会議を開催し、関係機関とDV被害者に対しての情報交換や支援の内容に関する協議を行ったため。								
3	【事業・取組名】 児童虐待防止等ネットワーク事業 【概要】 ○虐待防止等ネットワークによる代表者会議、例月の実務者会議、個別ケース会議の開催 ○ヤングケアラーに関する研修の実施 【担当課】 すくすく子育て相談室	1・目標を達成	指標(単位)	代表者会議、実務者会議の開催数 (回)							相談機関の多様化に併せ、参加機関を固定化することなく、市の実情に合った機関で組織していく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	13	13	13	13	13	13		
			実績	10	13						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・代表者会議を1回、実務者会議を12回の計13回を計画通りに実施。適切な支援を図るために必要な情報の交換や支援対象児童等に対する支援の内容に関する協議を行うことができた。								

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由						事業の改善点・ 今後の取組内容等	
3	【事業・取組名】 児童虐待防止等ネットワーク事業 【概要】 ○虐待防止等ネットワークによる代表者会議、例月の実務者会議、個別ケース会議の開催 ○ヤングケアラーに関する研修の実施 【担当課】 すくすく子育て相談室	1・目標を達成	指標(単位)	ヤングケアラーに関する研修の実施回数 (回)						要保護児童対策地域協議会を活用し、相談機関相互の連携強化や情報共有を実施していく。
			目標	1	2	4	3	3	4	
			実績	1	2					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 民生委員・児童委員協議会にて、県出前講座(ヤングケアラー支援スタートブック)を利用した研修を実施。加須市職員研修にて、ヤングケアラー研修「ヤングケアラーの基本的理解と市職員の役割」を実施。研修を2回実施し、ヤングケアラー問題の啓発を図ることができた。							
4	【事業・取組名】 高齢者等虐待及び消費者被害防止ネットワーク 【概要】 ○高齢者等虐待及び消費者被害防止ネットワーク会議の開催 【担当課】 高齢介護課	3・やや遅れている	指標(単位)	開催回数 (回)						・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、対面での会議を再開し、関係機関への情報提供・注意喚起を継続し、虐待発生の未然防止、早期に通報が入る体制作りを行っている。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2	2	2	2	2	2	
			実績	1	1					
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、日程調整・関係機関の参集が難しく、書面による年1回の開催に留まったため。 ・書面により1回の開催となったが、関係機関への情報提供、注意喚起を行うことができた。										
5	【事業・取組名】 インターネット差別書き込みモニタリング事業 【概要】 ○インターネットによる人権問題に関する書き込みの閲覧 ○関係機関との連携による問題情報の書き込みの削除要請及び情報提供 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・目標を達成	指標(単位)	モニタリングの実施率 (%)						・今後も、北埼玉地区3市(加須市・羽生市・行田市)で連携し、継続的にモニタリング事業を実施していく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	100	
			実績	100	100					
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・北埼玉地区3市(加須市・羽生市・行田市)で輪番制によりモニタリング事業を実施し、問題のある書き込みについては、さいたま地方法務局長及び県知事に対し削除要請を実施した。										

(2) 相談機関の充実

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等	
1	【事業・取組名】 人権相談 【概要】 ○合同相談での人権擁護委員による人権相談・特設人権相談（年2回） ○人権・男女共同参画課での相談 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・ 目標を達成	指標(単位)	合同相談における人権相談実施回数 (回)							・今後も市民が安心して人権に関する相談ができる体制を整えとともに、相談者が容易に相談できるよう情報提供を行っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	12	12	12	12	12	12		
			実績	12	12						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・月1回、合同相談において人権擁護委員による人権相談を実施した（年12回・うち6月と12月は特設人権相談として開催）。 ・広報紙や市ホームページ、研修会、公共施設へのチラシの配架等により、人権相談事業についての周知を行った。								
2	【事業・取組名】 同和問題相談 【概要】 ○同和問題に関することや日常生活上の諸問題の相談に、相談員が対応 ・随時 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・ 目標を達成	指標(単位)	実施月数 (月)							・引き続き、同和問題相談員を設置し、相談体制を整える。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	毎月実施	毎月実施	毎月実施	毎月実施	毎月実施	毎月実施		
			実績	毎月実施	毎月実施						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・年間を通して同和問題相談員を設置し、随時生活上の相談に応じた。また、同和問題相談員が合同相談にも出席することで、相談の機会を拡大した。関係行政機関と連携を図りながら助言や指導を実施した。								
3	【事業・取組名】 市民相談 【概要】 ○日常生活上の諸問題、問い合わせ等について、相談員が対応 ・毎週月曜日～金曜日（本庁） 【担当課】 人権・男女共同参画課	2・ 概ね達成	指標(単位)	相談件数 (件)							・相談体制のさらなる周知、潜在相談者からの相談を確保及び関係部署等との連携を図る。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	265	255	245	235	225	220		
			実績	258	252						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・広報紙等で相談窓口を周知し、相談に対して概ね適切な助言や相談先の紹介ができ、相談件数が目標値の9割超となったため。								

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
4	【事業・取組名】 合同相談 【概要】 ○行政相談、不動産相談、税務相談等を専門相談員(行政相談委員、不動産相談員、税理士、司法書士、行政書士、公認心理士)が対応 ○人権擁護委員による相談 ・毎月1回(市民プラザかそ) 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・目標を達成	指標(単位)	相談件数 (件)						・今後も、相談体制のさらなる周知、潜在相談者からの相談を確保する。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	185	175	165	155	145	140	
			実績	122	191					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・広報紙やHPにより相談機関の周知を行い、相談に対して概ね適切な助言ができたが、相談件数が目標値を大きく上回った。							
5	【事業・取組名】 弁護士法律相談 【概要】 ○日常生活上の法律問題について、弁護士が相談に対応 ・毎月2回(本庁) ・毎月1回(各総合支所) 【担当課】 人権・男女共同参画課	2・概ね達成	指標(単位)	相談件数 (件)						・空き状況をホームページに掲載し、活用率をさらに高める。 ・高齢者や交通弱者の方に対し、市内の身近な弁護士の存在を周知する。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	420	420	420	420	420	420	
			実績	395	389					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・空き状況をホームページに掲載し、活用率を高めたことで、相談件数が目標値の9割超となった。							
6	【事業・取組名】 消費生活相談 【概要】 ○契約トラブル、訪問販売トラブル等の相談 ○多重債務等の相談 ・毎週月曜日～金曜日(本庁) 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・目標を達成	指標(単位)	消費生活相談件数 (件)						・潜在被害者及び相談者に重点をおいた相談体制を周知する。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	525	630	650	670	690	710	
			実績	506	630					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・消費生活センターの認知度向上に努めたことにより、相談件数が目標値に達し、相談者に適切なあっせん、助言等ができた。							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
7	【事業・取組名】 年金相談 【概要】 ○「ねんきんサテライト加須」で年金に関する相談、手続きができることを周知する。 ○「ねんきんサテライト加須」との連携強化及びUPRにより利用促進を図る。 【担当課】 国保年金課	1・ 目標を達成	指標(単位)	加須市民の「ねんきんサテライト加須」での手続き率 (%)						平成31年2月から熊谷年金事務所加須分室（ねんきんサテライト加須）が開設したところであるが、今後も周知し、利用率向上を図る。 ・パンフレットを配布 ・広報紙やホームページ等への掲載 ・公共施設等にポスターの掲示
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	80	80	80	80	80	80	
			実績	98.4	95					
			パンフレット配布、広報紙・ホームページ等への掲載及び公共施設等にポスターの掲示によりねんきんサテライト加須の利用率が、おおむね目標値を超えたため。							
8	【事業・取組名】 子どもに関する相談 【概要】 ○育児の悩み、子どものこと、非行関係、家族関係の悩み、いじめに関する相談 ・家庭児童相談室（毎週月曜日～金曜日） ○民生委員・児童委員による子どもに関する相談支援活動 【担当課】 すくすく子育て相談室	1・ 目標を達成	指標(単位)	相談延べ件数 (件)						相談内容が多様化し、相談件数も増加傾向であることから、関係機関との連携を図りながら、対応を行いたい。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	
			実績	5,624	5,705					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 有資格者（教員、保育士、社会福祉士）を配属し、相談に対応。電話や窓口での相談対応だけでなく、家庭訪問も実施することで、支援の充実を図ることができた。							
8	【事業・取組名】 子どもに関する相談 【概要】 ○育児の悩み、子どものこと、非行関係、家族関係の悩み、いじめに関する相談 ・家庭児童相談室（毎週月曜日～金曜日） ○民生委員・児童委員による子どもに関する相談支援活動 【担当課】 地域福祉課	4・ 大幅に遅れている	指標(単位)	相談・支援件数 (件)						民生委員・児童委員の日頃の活動が円滑に行えるよう、関係各課からの情報やお知らせを、会議等において積極的に伝える。 また、民生委員・児童委員の活動が年々増加（難題化）しているため、職務に関して必要な知識及び技術を習得するため研修会等への参加を促す。 欠員がある地区に対して、候補者の推薦を継続して依頼する。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	350	350	350	350	350	350	
			実績	187	97					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 感染対策に取り組みながら適切に相談・支援活動を実施した。 引き続き、「地域の方の身近な相談相手」としての委員活動をPRするとともに、地域の絆づくりを進めるとともに、研修を通して委員の資質向上を図り、地域住民が相談しやすい環境づくりに努める。							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
9	【事業・取組名】 教育相談 【概要】 ○子どものしつけや学習の悩み、心配ごと、教育に関する相談 ・火曜日を除く毎日 ・教育センター 【担当課】 学校教育課	1・ 目標を達成	指標(単位)	相談窓口の利用についての積極的な啓発活動のためのセンターだより発行回数 (回)						・今後も定期的なセンターだよりの発行等を通じ、教育センターの活動内容の周知と啓発活動を行っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	12	12	12	12	12	12	
			実績	13	12					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・定期的な教育センターだよりの発行と臨時号の発行により、教職員に最新の教育情報や教育センターの活動や相談業務について周知できた。							
10	【事業・取組名】 女性のための相談室及び女性ホットライン 【概要】 ○女性のための相談室(面接相談) ・毎週木曜日 ・女性センター ○ホットライン(電話相談) ・毎週月曜日 ・女性センター 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・ 目標を達成	指標(単位)	女性のための相談支援事業の周知活動回数 (回)						広報紙やチラシの全戸配布や、出前講座等の有効的な機会を捉え、引き続き相談事業の周知に努める。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	24	24	24	24	24	24	
			実績	41	44					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 広報紙やチラシの全戸配布、江前講座等により広く相談支援事業の周知を実施し、ひいては相談者のニーズに対応すべく相談支援を実施することができたため。							
11	【事業・取組名】 DV等相談事業 【概要】 ○被害者への適切な情報提供と支援の実施 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・ 目標を達成	指標(単位)	面接相談・電話相談実施率 (%)						・DV被害者に対し、関係各課と連携し適切な情報提供や支援を実施する。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	
			実績	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・DV被害者からの相談を受け、関係機関と連携を図り、適切な情報提供や支援等を行ったため。							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
12	【事業・取組名】 高齢者総合支援事業 【概要】 ○高齢者の健康と生活の安定に関する相談 ○高齢者虐待の防止や早期発見、権利擁護に関する相談 ○介護予防と介護サービスの利用等に関する相談 【担当課】 高齢介護課	1・ 目標を達成	指標(単位)	総合相談支援対応延件数 (件)						・引き続き、相談に係る高齢者を適切なサービスや関係機関につなげることができるよう、総合相談事業を円滑に実施していく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2,350	2,680	3,010	3,340	3,570	4,000	
			実績	4902	5,415					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市内各高齢者相談センターが、高齢者やその家族、または地域住民等からの介護や福祉などに関する相談を受け、助言や訪問、関係機関に適切に結びつけるなどとして、問題解決を図った結果、目標値を上回る実績値となったことから本評価とした。							
13	【事業・取組名】 障害者相談支援事業 【概要】 ・身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者等に対する相談 ・委託 行田市、羽生市との共同設置による北埼玉障がい者生活支援センターによる一般的な相談に相談に対応 ・計画相談 指定を受けた事業所がサービス等利用計画についての相談に対応 ・一般相談 指定を受けた事業所が地域生活への移行に向けた支援や相談に対応 ・身体障害者相談員及び知的障害者相談員を委嘱 【担当課】 障がい者福祉課	2・ 概ね達成	指標(単位)	北埼玉障がい者生活支援センター相談件数 (人)						・委託先の支援センターとの連携を密にし、障がい者の相談に的確に対応する。 ・基幹相談センターの設置により支援体制を細分化し、適切な相談を行っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	1440	1460	1470	1480	1490	1,500	
			実績	1365	1185					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和5年度より基幹相談センターを設置し、より適切な相談支援が行われるようになった。障がい者及びその家族の生活を支援し、概ね計画通りであった。							
14	【事業・取組名】 こころの健康相談 【概要】 ○精神科医師、公認心理師へ相談する機会の提供 自殺予防に関する啓発と、必要に応じて関係機関と連携した訪問指導の実施 【担当課】 いきいき健康長寿課	1・ 目標を達成	指標(単位)	こころの健康相談利用率 (%)						今後も広報紙等で周知を行い、希望者が相談できる体制を維持する。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	80	80	80	80	80	80	
			実績	76	89.3					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市のホームページにこころの体温計の掲載を継続し、こころの健康づくりへの意識づけに努めるとともに、こころの健康相談の周知に努めた結果、利用率が目標値を達成したため。							

(3) 保護・支援の充実

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
1	【事業・取組名】 DV等相談事業（再掲） 【概要】 ○被害者への適切な情報提供と支援の実施 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・ 目標を達成	指標(単位)	面接相談・電話相談実施率 (%)						・DV被害者に対し、関係各課と連携し適切な情報提供や支援を実施する。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	
			実績	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・DV被害者からの相談を受け、関係機関と連携を図り、適切な情報提供や支援等を行ったため。							
2	【事業・取組名】 児童虐待防止等ネットワーク事業 【概要】 ○虐待防止等ネットワークによる代表者会議、例月の実務者会議、個別ケース会議の開催 ○ヤングケアラーに関する研修の実施 【担当課】 すくすく子育て相談室	1・ 目標を達成	指標(単位)	代表者会議、実務者会議の開催数 (回)						相談機関の多様化に併せ、参加機関を固定化することなく、市の実情に合った機関で組織していく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	13	13	13	13	13	13	
			実績	10	13					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・代表者会議を1回、実務者会議を12回の計13回を計画通りに実施。適切な支援を図るために必要な情報の交換や支援対象児童等に対する支援の内容に関する協議を行うことができた。							
2	【事業・取組名】 児童虐待防止等ネットワーク事業（再掲） 【概要】 ○虐待防止等ネットワークによる代表者会議、例月の実務者会議、個別ケース会議の開催 ○ヤングケアラーに関する研修の実施 【担当課】 すくすく子育て相談室	1・ 目標を達成	指標(単位)	ヤングケアラーに関する研修の実施回数 (回)						要保護児童対策地域協議会を活用し、相談機関相互の連携強化や情報共有を実施していく。
			目標	1	2	4	3	3	4	
			実績	1	2					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 民生委員・児童委員協議会にて、県出前講座(ヤングケアラー支援スタートブック)を利用した研修を実施。加須市職員研修にて、ヤングケアラー研修「ヤングケアラーの基本的理解と市職員の役割」を実施。研修を2回実施し、ヤングケアラー問題の啓発を図ることができた。							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
3	【事業・取組名】 生活困窮者自立相談支援事業 【概要】 ○生活困窮者に対し、面談や訪問を行うほか、支援プランを作成し、適切なサービスにつなげるなどして自立した生活が送れるよう支援する。 【担当課】 生活福祉課	2・概ね達成	指標(単位)	生活困窮課題解決率 (%)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	100	
			実績	96.9	93.8					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・生活困窮者が自立した生活が送れるよう、支援プランを作成し、関係機関等と連携して生活基盤の調整、就労支援を実施 ・支援プラン作成までに至らない短期間での支援を含めると課題解決は全体の9割を超えていることから本評価とした。							
4	【事業・取組名】 高齢者権利擁護事業 【概要】 ○高齢者虐待等の権利侵害に対する個別支援 ○虐待防止、成年後見制度の普及啓発 【担当課】 高齢介護課	1・目標を達成	指標(単位)	権利擁護相談支援件数 (件)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	30	30	30	30	30	30	
			実績	62	50					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・高齢者相談センターが専門性を生かし、支援困難なケースの相談支援を行った結果、目標値を上回る相談支援件数を達成する事ができたため。							
5	【事業・取組名】 高齢者成年後見制度利用支援事業 【概要】 ○身寄りがなく、申立てをする人がいない認知症の高齢者等の保護を図るため、市長が法定後見開始の審判申立てを行う。なお、必要に応じて加須市社会福祉協議会が行っている法人後見事業と連携を図る。 【担当課】 高齢介護課	1・目標を達成	指標(単位)	申立件数 (件)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	5	5	5	5	5	5	
			実績	3	6					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・高齢者相談センター等で成年後見の相談を行った結果、身寄りが無い等の理由から市長申立てを行ったケースが多かったため。 ・即時の申し立ての必要性が低く、今後の状況に応じて相談継続となっているケースも多く見られている。							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
6	【事業・取組名】 高齢者等虐待及び消費者被害防止ネット ワーク（再掲） 【概要】 ○高齢者等虐待及び消費者被害防止ネット ワーク会議の開催 【担当課】 高齢介護課	3・ やや遅 れている	指標(単位)	開催回数 (回)						・新型コロナウイルス感染症 が5類に移行したことに伴 い、対面での会議を再開し、 関係機関への情報提供・注意 喚起を継続し、虐待発生の未 然防止、早期に通報が入る体 制作りを行っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2	2	2	2	2	2	
			実績	1	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、日程調整・関係機関の参集が難し く、書面による年1回の開催に留まったため。 ・書面により1回の開催となったが、関係機関への情報提供、注意喚起を行うこ とができた。							
7	【事業・取組名】 障害者虐待防止事業 【概要】 ○障がい者虐待の防止、早期発見、虐待を 受けた障がい者に対する保護や自立の支 援、養護者に対する支援 【担当課】 障がい者福祉課	1・ 目標を 達成	指標(単位)	虐待防止に関わる周知回数 (回)						・通報や相談に対し、迅速・ 適正に対応することで、障が い者の保護や自立の支援を行 う。 ・事業所と連携し、情報共有 を行うことで虐待の防止と早 期発見に繋げる。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2	3	3	3	3	4	
			実績	3	3					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 広報誌及びホームページにより周知するとともに、高齢者等虐待及び消費者被害 防止ネットワーク会議にて現状報告等を行い、情報共有を図ったため。							
8	【事業・取組名】 障がい者成年後見制度利用支援事業 【概要】 ○身寄りがなく、申立てをする人がいない 知的障がい者、精神障がい者の方の保護を 図るため、市長が法定後見（後見・保佐・ 補助）の開始で審判の申立てを行う。な お、必要に応じて加須市社会福祉協議会が 行っている法人後見事業と連携を図る。 【担当課】 障がい者福祉課	2・ 概ね達 成	指標(単位)	市長申立てによる成年後見制度利用者数（累計） (人)						・成年後見人制度の対象候補 者等からの相談等への対応。 ・市長申立ての必要性を慎重 に検討し、対象となる方につ いては円滑に事務を行う。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	1	1	1	1	1	7	
			実績	0	0					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 該当がないため市長による申立ては行わなかったが、親族申立ての相談支援や、判 断能力の不十分な方の保護・支援を行ったため。							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
9	【事業・取組名】 障害者差別解消法の取組 【概要】 ○不当な差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供について、広く市民に制度を周知するとともに、市職員には対応要領に基づく適切な対応を徹底する。 【担当課】 障がい者福祉課	1・目標を達成	指標(単位)	法制度の周知・広報 (回)						・障がい者であることによる差別を解消し、差別をしないよう広報紙及びホームページにより、広く市民に制度を周知 ・市職員の適切な対応を徹底するため、「対応要領」を掲示板に掲載し、意識啓発を図る。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	3	3	3	3	3	3	
			実績	3	3					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 障害を理由とする差別の解消の推進に関して、広報紙やHPによる市民への周知、研修を利用した職員への適正対応の周知徹底、「障害者週間」に合わせポスター掲示による啓発を行った。							
10	【事業・取組名】 消費者自立・支援事業 【概要】 ○消費生活相談の実施 ○高齢者等虐待及び消費者被害防止ネットワーク会議の開催 ○消費者被害防止啓発活動及び情報提供 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・目標を達成	指標(単位)	消費生活センターにおける消費生活相談件数 (件)						・潜在被害者及び相談者に重点をおいた相談体制を周知する。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	525	630	650	670	690	710	
			実績	506	630					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・消費生活センターの認知度向上に努めたことにより、相談件数が目標値に達し、相談者に適切なあっせん、助言等ができた。							

(4) 救済に向けた取組の充実

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
1	【事業・取組名】 DV等相談事業（再掲） 【概要】 ○被害者への適切な情報提供と支援の実施 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・目標を達成	指標(単位)	面接相談・電話相談実施率 (%)						・DV被害者に対し、関係各課と連携し適切な情報提供や支援を実施する。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付	
			実績	相談者の 100%受付	相談者の 100%受付					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・DV被害者からの相談を受け、関係機関と連携を図り、適切な情報提供や支援等を行ったため。							
2	【事業・取組名】 いじめの防止等のための取組の実施（再掲） 【概要】 ○いじめの防止等のための取組を実施 【担当課】 学校教育課	1・目標を達成	指標(単位)	いじめ防止のための取組の実施 (回)						・いじめ撲滅期間の取組として、「SOSの出し方に関する教育」を行った。 ・今後もいじめのアンケートを定期的に実施し、いじめの早期発見と早期解決に向けて取り組んでいく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	
			実績	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各校において、市が定めるいじめ撲滅期間に取り組んだ。また、年3回のいじめアンケートを実施し、いじめの早期発見と迅速な対応をとることができたため。							

No	事業・取組名 事業概要	評価 評価理由	成果・目標指標 評価理由	事業の改善点・ 今後の取組内容等
2	【事業・取組名】 いじめの防止等のための取組の実施（再掲） 【概要】 〇いじめの防止等のための取組を実施 【担当課】 すくすく子育て相談室	3・やや遅れている	指標(単位) いじめ問題対策連絡協議会開催回数 (回) 年度 4年度 5年度(当該年) 6年度 7年度 8年度 9年度(目標年) 目標 2 2 1 1 1 2 実績 0 1 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウィルス感染症拡大防止により、令和2年度から令和4年度まで中止しており、3年ぶりの開催となった。 ・いじめの防止等に関係する機関及び団体の連携の推進に関し必要な事項を協議し、当該機関及び団体相互の連絡調整を図ることができたが、年1回の開催であり、目標値を下回った。	・令和5年度は年1回の開催であったが、目的としている連携の推進や連絡調整を図ることができた。そのため、今後の計画を年1回とし、会議の生産性を高めることを目標とする。
2	【事業・取組名】 いじめの防止等のための取組の実施（再掲） 【概要】 〇いじめの防止等のための取組を実施 【担当課】 人権・男女共同参画課	3・やや遅れている	指標(単位) いじめ問題再調査委員会への情報提供回数 (回) 年度 4年度 5年度(当該年) 6年度 7年度 8年度 9年度(目標年) 目標 2 2 1 1 1 2 実績 0 1 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウィルス感染症拡大防止により、令和2年度から令和4年度まで中止していた「加須市いじめ問題対策連絡協議会」が3年ぶりの開催となったが、年1回の開催であり、目標値を下回ったため。	・今後も、加須市いじめ問題再調査委員会委員に対し、加須市いじめ問題対策連絡協議会の資料等による加須市のいじめ問題に関する情報提供を行い、再調査委員会が開催された場合の審議に資するよう努めていく。
3	【事業・取組名】 児童虐待防止等ネットワーク事業（再掲） 【概要】 〇虐待防止等ネットワークによる代表者会議、例月の実務者会議、個別ケース会議の開催 〇ヤングケアラーに関する研修の実施 【担当課】 すくすく子育て相談室	1・目標を達成	指標(単位) 代表者会議、実務者会議の開催数 (回) 年度 4年度 5年度(当該年) 6年度 7年度 8年度 9年度(目標年) 目標 13 13 13 13 13 実績 10 13 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・代表者会議を1回、実務者会議を12回の計13回を計画通りに実施。適切な支援を図るために必要な情報の交換や支援対象児童等に対する支援の内容に関する協議を行うことができた。	相談機関の多様化に併せ、参加機関を固定化することなく、市の実情に合った機関で組織していく。

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
3	【事業・取組名】 児童虐待防止等ネットワーク事業（再掲） 【概要】 ○虐待防止等ネットワークによる代表者会議、例月の実務者会議、個別ケース会議の開催 ○ヤングケアラーに関する研修の実施 【担当課】 すくすく子育て相談室	1・ 目標を達成	指標(単位)	ヤングケアラーに関する研修の実施回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	1	2	4	3	3	4	
			実績	1	2					
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 民生委員・児童委員協議会にて、県出前講座(ヤングケアラー支援スタートブック)を利用した研修を実施。加須市職員研修にて、ヤングケアラー研修「ヤングケアラーの基本的理解と市職員の役割」を実施。研修を2回実施し、ヤングケアラー問題の啓発を図ることができた。										
4	【事業・取組名】 高齢者総合支援事業（再掲） 【概要】 ○高齢者の健康と生活の安定に関する相談 ○高齢者虐待の防止や早期発見、権利擁護に関する相談 ○介護予防と介護サービスの利用等に関する相談 【担当課】 高齢介護課	1・ 目標を達成	指標(単位)	総合相談支援対応延件数 (件)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2,350	2,680	3,010	3,340	3,570	4,000	
			実績	4,902	5,415					
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・市内各高齢者相談センターが、高齢者やその家族、または地域住民等からの介護や福祉などに関する相談を受け、助言や訪問、関係機関に適切に結びつけるなどとして、問題解決を図った結果、目標値を上回る実績値となったことから本評価とした。										
5	【事業・取組名】 高齢者権利擁護事業（再掲） 【概要】 ○高齢者虐待等の権利侵害に対する個別支援 ○高齢者等虐待及び消費者被害防止ネットワーク会議の開催 ○虐待防止、成年後見制度の普及啓発 【担当課】 高齢介護課	1・ 目標を達成	指標(単位)	権利擁護相談支援件数 (件)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	30	30	30	30	30	30	
			実績	62	50					
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・高齢者相談センターが専門性を生かし、支援困難なケースの相談支援を行った結果、目標値を上回る相談支援件数を達成する事ができたため。										

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
6	【事業・取組名】 高齢者等虐待及び消費者被害防止ネット ワーク（再掲） 【概要】 ○高齢者等虐待及び消費者被害防止ネット ワーク会議の開催 【担当課】 高齢介護課	3・ やや遅 れている	指標(単位)	開催回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2	2	2	2	2	2	
			実績	1	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、日程調整・関係機関の参集が難しく、書面による年1回の開催に留まったため。 ・書面により1回の開催となったが、関係機関への情報提供、注意喚起を行うことができた。							
7	【事業・取組名】 障害者相談支援事業（再掲） 【概要】 ・身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者等に対する相談 ・委託 行田市、羽生市との共同設置による北埼玉障がい者生活支援センターによる一般的な相談に相談に対応 ・計画相談 指定を受けた事業所がサービス等利用計画についての相談に対応 ・一般相談 指定を受けた事業所が地域生活への移行に向けた支援や相談に対応 ・身体障害者相談員及び知的障害者相談員を委嘱 【担当課】 障がい者福祉課	2・ 概ね達成	指標(単位)	北埼玉障がい者生活支援センター相談件数 (人)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	1440	1460	1470	1480	1490	1,500	
			実績	1365	1185					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和5年度より基幹相談センターを設置し、より適切な相談支援が行われるようになった。障がい者及びその家族の生活を支援し、概ね計画通りであった。							
8	【事業・取組名】 障害者虐待防止事業（再掲） 【概要】 ○障がい者虐待の防止、早期発見、虐待を受けた障がい者に対する保護や自立の支援、養護者に対する支援 【担当課】 障がい者福祉課	1・ 目標を達成	指標(単位)	虐待防止に関わる周知 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2	3	3	3	3	4	
			実績	3	3					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 広報誌及びホームページにより周知するとともに、高齢者等虐待及び消費者被害防止ネットワーク会議にて現状報告等を行い、情報共有を図ったため。							
・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、対面での会議を再開し、関係機関への情報提供・注意喚起を継続し、虐待発生の未然防止、早期に通報が入る体制作りを行っていく。										
・委託先の支援センターとの連携を密にし、障がい者の相談に的確に対応する。 ・基幹相談センターの設置により支援体制を総分化し、適切な相談を行っていく。										
・通報や相談に対し、迅速・適正に対応することで、障がい者の保護や自立の支援を行う。 ・事業所と連携し、情報共有を行うことで虐待の防止と早期発見に繋げる。										

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
9	【事業・取組名】 消費者自立・支援事業（再掲） 【概要】 ○消費生活相談の実施 ○高齢者等虐待及び消費者被害防止ネットワーク会議の開催 ○消費者被害防止啓発活動及び情報提供 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・目標を達成	指標(単位)	消費生活センターにおける消費生活相談件数 (件)						・潜在被害者及び相談者に重点をおいた相談体制を周知する。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	525	630	650	670	690	710	
			実績	506	630					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・消費生活センターの認知度向上に努めたことにより、相談件数が目標値に達し、相談者に適切なあっせん、助言等ができた。							

(5) 各種団体等との連携強化

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
1	【事業・取組名】 人権擁護委員協議会支援 【概要】 ○人権擁護委員協議会加須部会の活動支援 ○久喜人権啓発活動ネットワーク協議会への参加 【担当課】 人権・男女共同参画課	2・概ね達成	指標(単位)	人権擁護委員協議会加須部会の事業支援回数 (回)						・人権啓発や人権相談業務の充実及び円滑な推進には、人権擁護委員及び人権擁護委員協議会との連携が不可欠であるため、今後も適切な活動支援及び連携を図っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	7	7	7	7	7	7	
			実績	6	6					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各地域市民祭りでの啓発活動や、学校と連携した取り組みなどの支援を行い、広く人権啓発や人権・男女共同参画課相談業務の推進を図ることができたため。 ・各地域市民祭り：実施数4 ・各学校と連携した人権教室：実施数2							

3 市民や各種団体等と協働した人権尊重の地域づくり

(1) 市民との協働による取組の促進

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
1	【事業・取組名】 いじめの防止等のための取組の実施（再掲） 【概要】 ○いじめの防止等のための取組を実施 【担当課】 学校教育課	1・目標を達成	指標(単位)	いじめ防止のための取組の実施 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	
			実績	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）	いじめアンケート調査の実施（年間3回） いじめ撲滅期間の実施（年間3回）					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各校において、市が定めるいじめ撲滅期間に取り組んだ。また、年3回のいじめアンケートを実施し、いじめの早期発見と迅速な対応をとることができたため。							・いじめ撲滅期間の取組として、「SOSの出し方に関する教育」を行った。 ・今後もいじめのアンケートを定期的実施し、いじめの早期発見と早期解決に向けて取り組んでいく。

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
1	【事業・取組名】 いじめの防止等のための取組の実施（再掲） 【概要】 〇いじめの防止等のための取組を実施 【担当課】 すくすく子育て相談室	3・やや遅れている	指標(単位)	いじめ問題対策連絡協議会開催回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2	2	1	1	1	2	
			実績	0	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウィルス感染症拡大防止により、令和2年度から令和4年度まで中止しており、3年ぶりの開催となった。 ・いじめの防止等に関係する機関及び団体の連携の推進に関し必要な事項を協議し、当該機関及び団体相互の連絡調整を図ることができたが、年1回の開催であり、目標値を下回った。							
1	【事業・取組名】 いじめの防止等のための取組の実施（再掲） 【概要】 〇いじめの防止等のための取組を実施 【担当課】 人権・男女共同参画課	3・やや遅れている	指標(単位)	いじめ問題再調査委員会への情報提供回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2	2	1	1	1	2	
			実績	0	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウィルス感染症拡大防止により、令和2年度から令和4年度まで中止していた「加須市いじめ問題対策連絡協議会」が3年ぶりの開催となったが、年1回の開催であり、目標値を下回ったため。							
2	【事業・取組名】 児童虐待防止等ネットワーク事業（再掲） 【概要】 〇虐待防止等ネットワークによる代表者会議、例月の実務者会議、個別ケース会議の開催 〇ヤングケアラーに関する研修の実施 【担当課】 すくすく子育て相談室	1・目標を達成	指標(単位)	代表者会議、実務者会議の開催数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	13	13	13	13	13	13	
			実績	10	13					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・代表者会議を1回、実務者会議を12回の計13回を計画通りに実施。適切な支援を図るために必要な情報の交換や支援対象児童等に対する支援の内容に関する協議を行うことができた。							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
2	【事業・取組名】 児童虐待防止等ネットワーク事業（再掲） 【概要】 ○虐待防止等ネットワークによる代表者会議、例月の実務者会議、個別ケース会議の開催 ○ヤングケアラーに関する研修の実施 【担当課】 すくすく子育て相談室	1・目標を達成	指標(単位)	ヤングケアラーに関する研修の実施回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	1	2	4	3	3	4	
			実績	1	2					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 民生委員・児童委員協議会にて、県出前講座(ヤングケアラー支援スタートブック)を利用した研修を実施。加須市職員研修にて、ヤングケアラー研修「ヤングケアラーの基本的理解と市職員の役割」を実施。研修を2回実施し、ヤングケアラー問題の啓発を図ることができた。							
3	【事業・取組名】 高齢者等虐待及び消費者被害防止ネットワーク（再掲） 【概要】 ○高齢者等虐待及び消費者被害防止ネットワーク会議の開催 【担当課】 高齢介護課	3・やや遅れている	指標(単位)	開催回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2	2	2	2	2	2	
			実績	1	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、日程調整・関係機関の参集が難しく、書面による年1回の開催に留まったため。 ・書面により1回の開催となったが、関係機関への情報提供、注意喚起を行うことができた。							
・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、対面での会議を再開し、関係機関への情報提供・注意喚起を継続し、虐待発生の未然防止、早期に通報が入る体制作りを行っていく。										

(2) 各種団体等との協働による取組の促進

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等	
1	【事業・取組名】 同和問題に取り組む民間運動団体への対応 【概要】 ○団体との意見調整、会議、研修会、講演会等への参加 【担当課】 人権・男女共同参画課	2・ 概ね達成	指標(単位)	—							・引き続き民間運動団体と連携を図り、同和問題の早期解決に取り組む。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	—	—	—	—	—	—		
			実績	—	—						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 【評価の理由】 ・民間運動団体との意見調整、会議、研修会、講演会等へ参加し、団体と連携を図って、同和問題の早期解決に取り組むことができたため。								
1	【事業・取組名】 同和問題に取り組む民間運動団体への対応 【概要】 ○団体との意見調整、会議、研修会、講演会等への参加 【担当課】 生涯学習課	2・ 概ね達成	指標(単位)	— (一)							・引き続き民間運動団体と意見交換を行い、連携を図りながら同和問題の早期解決に向けた行政運営を行っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	—	—	—	—	—	—		
			実績	—	—						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・民間運動団体との意見交換会、研修会、会議、講演会等へ参加 ・1年を通じて、様々な意見交換や研修会等に参加し、同和問題の早期解決に向けた連携を行うことができた。								
2	【事業・取組名】 えせ同和行為の排除 【概要】 ○えせ同和行為排除のための会議、研修会、講演会等への参加 ・関係機関との連絡調整 ・啓発パンフレットの配布 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・ 目標を達成	指標(単位)	えせ同和行為に関する啓発回数 (回)							・今後も、えせ同和行為に関する啓発について、定期的に周知を図っていく。 ・「部落差別の解消の推進に関する法律」を利用する、えせ同和行為も懸念されるため、当該法律の周知も引き続き行っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	3	3	3	3	3	3		
			実績	7	6						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・庁内向けグループウェアへの掲載のほか、職員人権問題研修(4回)、新人研修(1回)等、あらゆる機会をとらえ、えせ同和行為についての啓発を繰り返し行い、えせ同和行為に対する適正な対応について周知徹底を図ることができた。								

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
3	【事業・取組名】 加須市人権施策推進審議会の運営 【概要】 ○審議会の開催 ・諮問に応じ随時 ・実施計画に基づく人権関連事業の進行管理 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・目標を達成	指標(単位)	審議会開催回数 (回)						・今後も、第3次 加須市人権施策推進実施計画に基づく事業実施状況について、審議会の意見をいただきながら、適切な進行管理を行っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	1	1	1	1	1	1	
			実績	2	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・第2次加須市人権施策推進実施計画に基づく各種施策の事業実施状況について、人権施策推進審議会に報告し、意見をいただくことにより、適正な進行管理を行うことができた							
4	【事業・取組名】 加須市田ヶ谷総合センター運営委員会の運営 【概要】 ○運営委員会の開催(年1回) ・田ヶ谷総合センター利用者、講座受講者へのアンケートの実施、結果分析 ・教養講座等実施計画の検討 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・目標を達成	指標(単位)	運営委員会開催回数 (回)						・今後も、田ヶ谷総合センター運営委員会の意見をいただきながら、市民との協働により適正な施設の運営を進めていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	1	1	1	1	1	1	
			実績	1	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・田ヶ谷総合センターの運営に関する重要事項について、田ヶ谷総合センター運営委員会を開催し審議を実施。委員会の意見を集約することにより、適正な運営を行うことができた							
5	【事業・取組名】 加須市人権教育推進協議会の運営 【概要】 ○関係機関、団体と連携した協議会の運営 ・専門委員会の開催 ・研修会、講演会の企画 ・人権標語等の審査 ・啓発用視聴覚教材の選考 【担当課】 生涯学習課	1・目標を達成	指標(単位)	協議会・専門委員会開催回数 (回)						・今後も委員から意見をいただきながら、人権教育の推進を図っていく。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	5	5	5	5	5	5	
			実績	5	5					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・総会及び3つの専門委員会を開催し、人権教育の推進について協議を行うとともに、研修、啓発物資の作成、啓発DVD教材の選定 ・計画どおりに総会及び専門委員会を開催することができ、人権問題の開催に寄与して、明るい地域社会を作り上げる一端を担うことができた。							

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等	
6	【事業・取組名】 加須市人権保育推進委員会の運営 【概要】 ○推進委員会の開催 ○保育所、幼稚園、学校との連絡調整 ○研究集会等への参加 ○行事の協同企画 ○保護者との合同研修会の開催 【担当課】 こども保育課	1・ 目標を達成	指標(単位)	推進委員会の開催回数 (回)							・今後も、子育て支援を必要とする家庭に寄り添いながら活動できるよう、引続き支援体制の強化に努める。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	1	1	1	1	1	1		
			実績	1	1						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・目標とおり推進委員会を開催することができたため。								

(3) 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
1	【事業・取組名】 性の多様性に関する理解の促進 【概要】 ○正しい理解のための情報提供及び啓発活動 ・広報紙、ホームページへの掲載 ・リーフレットの作成 ○申請書等における性別記載の配慮 ○相談者への支援体制の充実 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・ 目標を達成	指標(単位)	広報紙・ホームページ掲載回数 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	2	2	2	2	2	2	
			実績	4	2					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・広報紙5月号の人権コラム及び7月号の特集記事にて周知・啓発を行った。							
2	【事業・取組名】 パートナーシップ制度の運用 【概要】 ○パートナーシップ制度の運用 ・証明書及び証明カードの交付 ・行政サービスの実施 ・民間サービスの利用の促進 ○正しい理解と制度周知のための情報提供 及び啓発活動 ・広報紙、ホームページへの掲載 ○ファミリーシップ制度の導入検討 【担当課】 人権・男女共同参画課	2・ 概ね達成	指標(単位)	-						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	-	-	-	-	-	-	
			実績	-	-					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・パートナーシップ宣誓希望者に対し、要件への該当を適切に確認し、適切に証明書・証明カードを発行した。							

4 その他

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等
1	【事業・取組名】 本人通知制度の周知と普及 【概要】 ○制度、登録方法の周知 ・市ホームページへの掲載 ・広報紙への定期掲載 ・窓口配布封筒及び行政情報・広告放映モニターへの掲載 ・公共施設等へのポスター・チラシの配置 ・研修会等での制度の周知 【担当課】 市民課	3・やや遅れている	指標(単位)	本人通知制度の事前登録者数 (人)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	
			実績	5,601	5,843					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 本人通知制度の登録促進を図ったが、期待どおりの成果が得られず、年度目標としていた登録者数の68.7%となった。							
2	【事業・取組名】 情報公開・個人情報保護事業 【概要】 ○情報公開・個人情報保護制度の適正運用 【担当課】 総務課	1・目標を達成	指標(単位)	実施状況の公表 (回)						
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)	
			目標	1	1	1	1	1	1	
			実績	1	1					
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・情報の公開及び個人情報の保護に関し適正に事務を執行し、実施状況を広報紙及び市ホームページにて公表したため。							
・制度実施により、なりすましや住民票の写し等の不正取得に対して一定の抑止効果があったものと考えられるが、登録者数は人口の5%に留まっている。そのため、登録促進の継続的な実施により、登録者数の増加を図ることで住民票の写し等の不正取得に対する抑止効果を高める。										
引き続き、行政情報公開制度及び個人情報保護制度を適正に運用する。										

No	事業・取組名 事業概要	評価	成果・目標指標 評価の理由							事業の改善点・ 今後の取組内容等	
3	【事業・取組名】 公的住宅の維持管理 【概要】 ○市営住宅、小集落改良住宅の維持管理 【担当課】 建築開発課	2・概ね達成	指標(単位)	(一)							・通常の年2回の定期募集のほか、市民サービスの向上と市有財産の有効活用を図るとともに、入居機会を増やすため、随時募集を行っている。 ・埼玉県住宅供給公社に対し、スピーディな対応が出来るよう、指導・監督を行っている。 ・計画的な予防保全により長寿命化を図り、建物のライフサイクルコストの縮減と事業費の平準化を図っている。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	—	—	—	—	—	—		
			実績	—	—						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・埼玉県住宅供給公社に管理代行し、施設の修繕や入退去業務などを適切に行っているため。								
4	【事業・取組名】 住宅新築資金等貸付金の償還 【概要】 ○貸付金の償還と納付相談 ・滞納者への徴収業務 ・計画的返済の指導 【担当課】 人権・男女共同参画課	1・目標を達成	指標(単位)	滞納件数 (件)							・債務者の高齢化、経済状況の悪化等により償還が滞りがちな者もいるため、適宜、生活状況等を把握しつつ、引き続き粘り強い対応をしている。
			年度	4年度	5年度 (当該年)	6年度	7年度	8年度	9年度 (目標年)		
			目標	18	10	10	10	10	10		
			実績	9	9						
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・債務者の経済状況、生活状況等を把握しつつ償還を適正に指導し、徴収業務を行い、滞納件数を目標値より少なくすることができたため。								